

新しいコーナーを紹介します！

NEW NEW

センターの展示室に新しい仲間が登場！「流水生成機」という装置で、これは「オホーツク海が他の海と違い、なぜ？凍る海なのか…」という謎を、この装置を使ってわかりやすく学ぶことが出来るのです。

下の写真でも簡単な流れを紹介していますが、最初の青い海の状態から、時間が経つにつれてオホーツク海だけが、白く固まっていきます。やがてオホーツク海は流水で覆われ、真っ白い海となるのです。見学した子供たちは、不思議そうに眺めながら、流水ができる様子とその仕組みについて、楽しみながら学んでいきました。

この新しい展示物で今までなぜ？と思っていた謎が解決してしまうかもしれませんよ！ぜひ皆さん、見に来て下さい。お待ちしております☆

オホーツク海（水色）と他の海（青色）との違いは何でしょう？オホーツク海は、冬になると…



シベリア方面からの冷たい風に冷やされながら、徐々に凍り南下しながら大きくなります。



やがて、オホーツク海は、真っ白な海へと変わり、私たちの町にやって来るのです。



青い海に戻ったオホーツク海。流水は置き土産として、私たちに「豊かな海」を残してくれました。



今年も咲きました 押し花作品展開催

春なのに30℃を越え・・・春なのに雪が降る・・・と寒暖の差が激しすぎる紋別市ですが、今年もお花の季節到来です。

大好評の「紋別押し花の会作品展」を、今年は6月27日（土）～7月12日（日）の期間、センター多目的ホールにおいて開催します。

毎回来場者の目を楽しませ、心を和ませてくれる同展は、早くも8回目を迎えます。

主宰の松本栄子さんをはじめ、会員の方約20名が出展予定で、個性あふれる作品が今年も勢揃いしそうです。

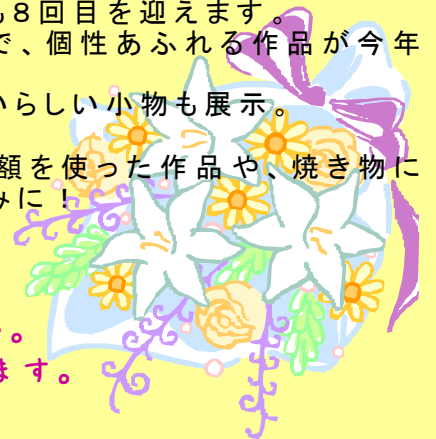
額縁入り作品はもちろん、絵はがきや箸置き、しおりなどかわいらしい小物も展示。

さらには、期間中の頒布会や講習会も予定しています。

また、今年には地元紋別市の職人さんが製作した、木製の色紙額を使った作品や、焼き物に押し花を施した作品なども、新しくお目見えします。どうぞお楽しみに！

花いっぱい夢いっぱいの作品展へ、是非お越しください。

お待ちしております。



夏のギザまつり

いよいよ太陽の陽差しも強くなり、ギラギラ！キラキラ！した季節がやってきますね♪
これがなきゃ！あなたの夏は始まらないし終われない！？(熱い…)
そう！そうです！！まつりだぁ！まつり♪夏のギザまつりです！♪！

今年もセンターキャラクターのこおりちゃんを探しながら展示室内を探検したり、
何が釣れるかお楽しみ♪フィッシングコーナーや、
毎年大好評でピタリ賞の方には豪華景品が当たる「流水重さ当てクイズ」
があったりと楽しいイベントをご用意しております♪
(ただ今、職員全員であれこれ楽しいイベントを協議中です！！お楽しみに♪)

さぁ！！老若男女・近隣所誘い合わせて、いざ流水科学センター ギザへGO！！！！
みなさんのご来館おまちしております。

ギザで映画会鑑賞

皆さんお待たせいたしました。お陰さまで、開催するたび好評をいただいている「ギザ映画会」を6月に予定しています。

上映作品は、たくさんの方に喜んでもらえるよう、ただいま必死に吟味中です。ご期待ください！

ご家族、お友達同士でぜひ観に来て下さい。入場無料です。

上映日：平成21年6月27日(土)

上映時間：午後5時より(受付開始 午後4時30分)

上映場所：全天周映像ホール

入場料：無 料

「流水絵手紙展」ご応募ありがとうございました

4月11日～5月10日までの約1ヶ月間、センター多目的ホールにおいて「流水絵手紙展」を開催しました。

今年で5回目となった同展は、平成16年10月に“流水とガリンコ号”が北海道遺産に認定されたことを機に、流水への思いなどを絵手紙に表現してもらおうと始めたものです。

個人で応募された方17名、「絵手紙ひまわりの会」からの出展に加え、東京から4サークル13名の出展もあり過去最多443点の作品数となりました。

今回は、ガリンコ号やアサラシなどのほか、過去最短だった流水期間や、流水と地球温暖化をテーマにした作品も寄せられました。また、納豆パックのふたや牛乳パックを利用したもの、大きな絵巻物も多数展示され見ごたえのある作品展となりました。

4月26日には、日本絵手紙協会公認講師の宮内定子さんの講演会と、談話会も行われ、講演会参加者約50人が和やかな雰囲気の中で絵手紙交流を行いました。

作品展には「また来ました」と2度3度と足を運んでくれた方もあり、地元だけでなくGW期間に紋別を訪れた全国の方々にも楽しんでいただけたと思います。

今回は、展示用のパーティションやライト、ピンなどが足りなくなり嬉しい悲鳴、次回も今年以上のご応募お待ちしております。

世界にひとつだけ・・・いきいき陶芸会

5月2日～6日までの4日間当センターのエントランスホールにて「いきいき陶芸会」の作品販売会が行われました。この「いきいき陶芸会」は市内のリハビリなどを目的に陶芸作品を製作しているグループです。

毎年、GWとお盆の年2回エントランスホールにて開催しております。

作品の種類も豊富で、小さいものなら、箸置きから始まりマグカップ・湯飲み小皿に大皿・どんぶりや花瓶に・・・あれも♪これも♪と目移りしてしまうほど、暖かい作品がたくさん！一つ一つ手に取っては「これも素敵☆こちらも素敵☆」と悩みながらご購入されていく方が多い様でした。（私もその1人です・・・♪）その中でも皆さんも知っている映画の E・T が・・・！！ある物に大変身していたのです！！そのある物とは・・・？灰皿と火消しのセット♪ なんだか使うのがもったいないくらいユニークで素敵な作品でした。次回はお盆に開催予定です。どんな作品が並ぶのか今から楽しみですね。また、多くのお客様のご来館おまちしております♪♪♪



GWイベント ギザッピーランド 大盛況

今年のGWは5/3～5日まで、みんなにハッピーになってもらいたいという願いを込めて「ギザ」と「ハッピー」をかけた『ギザッピーランド』を開催しました。

まずは、厳寒体験室に新しく登場した『流水絵馬コーナー』☆ 恋愛運・金運・勉強運とそれぞれの用紙に願い事を書いて流水にかけます。流水の神様が願いを叶えてくれるかも・・・！？このコーナーは今後も設置していますので、是非あなたもお願いをしてみてくださいはいかが？



そして、この寒～い厳寒体験室に入る時の必須アイテムと言えば、ギザジャケット！今回は、このギザジャケットの他にかわいい着ぐるみもご用意しちゃいました。ウサギやブタ・クマなどに加え、子供用にペンギンやキタキツネも♪初めはちょっと恥ずかしがっていた方も、旅のいい思い出になったようでした。



続いて、チビッコからおじいちゃん・おばあちゃんまでみんなでハッピー☆『旗上げゲーム』☆赤上げて↑白下げて↓の声に合わせて、すばやく旗を上げ下げ！最後まで残った方には景品をプレゼント♪最初はお手本をかねて、大人メンバーで挑戦です。カッコイイ姿を見せたいところですが、子供たちの視線に緊張してしまったのでしょうか、どんどん脱落してしまいます・・・そんな中、おじいちゃん・おばあちゃん達が健闘！！まだまだ、若い者には負けませんね！！また、子供たちの番になると、次々にカメラ隊が！あっという間に、ほんわかムードに包まれました。

そして大盛況だった『幸運つかみ取りゲーム』☆センター通貨“ギザ”を発行し、毎時間ごとに抽選で3名の方につかみ取りを行ってもらい、1番金額の多い方に市内ホテル宿泊券やお食事券・紋別特産品などをプレゼント致しました。みなさん、箱が壊れそうなくらいたくさんつかむので手が抜けないと大慌て！？職員も必死で箱を押さえてなんとか抜けましたが、手が真っ赤になってしまったなんて方も多数・・・みなさん、かなりマジでした！笑 結果はだいたい8万ギザくらいが平均金額の中、14万ギザという高額をつかみとった凄腕の方もいて会場からは「おお～」と歓声がわき上がっていました。

その他にも、かわいいオモチャ・ヨーヨーが釣れるフィッシングコーナーや抽選でアストロビジョン料金キャッシュバックなど、ハッピーがたくさんな3日間になりました。

今後もみなさんに楽しんでいただけるようなイベントを企画していますので、ぜひ遊びに来てください！お待ちしております♪



新メンバー紹介 はじめまして

4月より、新しく管理係に桑原 尚司（くわはら たかし）さん、事業係に小川 絃枝（おがわ ひろえ）さん、山本 麻友里（やまもと まゆり）さんがセンターのメンバーに加わりました。この場を借りてフレッシュな3名が皆さまにごあいさついたします。

4月より勤務しています、桑原尚司です。

子供の頃から川で泳いだり、釣りをしたり、近所の裏山の頂上を目指したりして、自然を相手に遊ぶ事が多かった記憶があります。そう言った環境で育ち、現在、流水という壮大な自然を扱う科学館で働けることをとても嬉しく思います。

以前、クリオネやクラゲを調査して展示する仕事をしていました。その経験を生かして魅力的な展示や楽しいイベントを行うために精一杯頑張りたいと思いますのでよろしくお願いいたします。



4月から流水科学センターで働かせていただいています小川 絃枝です。紋別生まれの紋別育ちで、札幌・沖縄に住んでいた時期もありましたが生まれ故郷に帰ってきました。

センターの皆さんはとても親切で楽しい方々なのでだいぶ馴染めてきた気がします。

私は人が喜ぶ顔・人を笑わせることが好きですので、来ていただいたお客様が、「流水科学センターに来て良かった♪」と思えるように頑張っていますので、よろしくお願いいたします。そして・・・センターには「小川」という面白い奴がいると噂になればうれしいです！

1月から働くことになりました、山本 麻友里です。私は流水の事をあまり知らないのですが、流水科学センターで働きながら勉強していきますのでよろしくお願いいたします。展示物も増え、子供向けのものもあり皆さんに楽しんでいただけたらと思います。

お正月など時期に合わせ、色々なイベントもあり職員一同皆さんに楽しんでいただけるよう お待ちしております。



《休館日のお知らせ》

6月							7月							8月							
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	
		1	2	3	4	5	6				1	2	3	4							1
7	8	9	10	11	12	13	5	6	7	8	9	10	11	2	3	4	5	6	7	8	
14	15	16	17	18	19	20	12	13	14	15	16	17	18	9	10	11	12	13	14	15	
21	22	23	24	25	26	27	19	20	21	22	23	24	25	16	17	18	19	20	21	22	
28	29	30					26	27	28	29	30	31		23	24	25	26	27	28	29	
														30	31						

☐ は休館日

※ 通常開館時間は9:00~17:00（入館は閉館の30分前まで）

※ 7/21、27、8/3、10は臨時開館

編集・発行 北海道立オホーツク流水科学センター

〒094-0023 北海道紋別市元紋別11番6号

☎ 0158(23)5400 Fax 0158(23)9844 E-mail info@giza-ryuhyo.com

パソコン <http://www.giza-ryuhyo.com> 携帯 <http://www.giza-ryuhyo.com/mobile.htm>

発行 平成21年5月（担当：事業課）